



## 女性自衛官教育隊見学

埼玉地方協力本部さいたま地域事務所（所長 立1陸尉）は、令和3年1月18日（月）から25日（月）の間で朝霞駐屯地において、女性自衛官教育隊の支援を受け部隊見学を実施した。

これは、女性対象者及び保護者らに対し部隊見学を実施することにより、不安を解消して入隊意欲を高めるといった趣旨のもと開催されたもので29名の対象者及びその保護者らが参加した。

女性自衛官教育隊長の挨拶の後、同部隊担当より部隊の歴史や各教育課程について説明があり参加者らは熱心に耳を傾けていた。

また、女性隊員と対象者との面談の時間も設けられ、活発な質疑応答が行われた。

施設見学では、入隊後実際に使用する浴場や隊舎などの説明が行われ、初めて自衛隊の施設を見たという参加者もおり見るものすべてが新鮮に映っていたようだ。

対象者からは「子育てや介護の支援制度が充実していることを知り安心しました。」といった声が聞かれた。保護者からは「自衛隊への理解が深まりました。親としても一層応援したいと思います。」等の感想が上がった。

埼玉地本では、今後とも女性対象者の不安を解消し、安心して入隊してもらえるイベントを実施していくとしている。



## 前期教育を終えて

埼玉地方協力本部入間地域事務所川越案内所は令和2年度9月に入隊した岸陸士長、三ツ木陸士長の訪問を受けた。

担当広報官であった長2陸曹が入口で二人を出迎え、二人は入隊後の話や今後の事について色々と近況を報告した。「入隊前から現在に至るまで親身に相談に乗っていただけたことで、今の自分がいると思っています。その御礼を伝えに来ました。」と二人は答えた。

長2陸曹は「募集対象者ファーストの精神でこれまでサポートしてきましたが、まさかこうして訪問してくれるとは露程も思っており、広報官冥利につきます。」と嬉しそうに答えた。

埼玉地本では、今後とも対象者の気持ちに寄り添い、入隊後も気軽に相談してもらえる関係の構築に努めていくとしている。

